

## 第27回全日本リレーオリエンテーリング大会

福井県あわら市トリムパーク金津

快挙！ 岐阜県総合第9位(過去最高タイ) 全チーム完走 ME6位、WE4位



11月4日(日)福井県あわら市において第27回全日本リレーオリエンテーリング大会が開催されました。27県より149チームが参加しました。本県からは、5クラスにエントリーすることができました(岐阜県単独2クラス、三重県と連合3クラス)。そして、5クラスとも完走するという過去最高の成果をあげました。会場となった金津トリムパークは過去に全日本大会も開催されたところです。北陸としては、オリエンテーリングに適したトレインだと思えます。そして、福井には今回の競技責任者を務められた三上雅克さんという優秀なマッパーが見えます。地図の精度や見やすさも適切で、コースもリ

レーに適したものでした。走力と読図力の要求度がとれ総合力が問われる楽しいものになっていたと思います(個人の主観ですが・・・)。昨年の香川、一昨年の岩手と遠いところでしたが、今回は隣県で近いのはありがたかったです。長崎から駆けつけていただいた大平さんは例外ですけど・・・。

各クラスの成績は以下の通りです

- |    |           |                     |
|----|-----------|---------------------|
| XJ | 2位/3チーム   | 岩崎壮馬、伊藤環、森創之介(三重)   |
| ME | 6位/36チーム  | 森清星也、細川知希、近藤康満      |
| WE | 4位/16チーム  | 佐久間若菜、加納尚子(三重)、鳥羽都子 |
| MS | 13位/16チーム | 大平晃久、広江淳良、牧戸和之(三重)  |
| MV | 10位/16チーム | 牧ヶ野敏明、橋本八州馬、鹿野勘次    |

今回は若い力の台頭が光りました。ますますの成長が楽しみです。ベテラン勢は、年齢的には一つ上のクラスに出ざるを得ないのでさすがに苦しいものがあります。なんとか本来の年齢のクラスでチームを組めるように努力していきたいです。



## &lt;MS 広江淳良選手のコメント&gt;

今回はME/WEの2つの選手権クラスで入賞、XJも優勝まであと一步の2位という過去最高の成績となりました。

がんばってくれた選手のみなさん、本当におめでとう、そしてありがとうございました。

私自身の反省ですが、昨年の大会は虫垂炎の手術があって良い体調でのぞめなかったのが、今年は夏からそこそこ走って準備をしていたのですが、それが仇になって紫外線を浴びすぎて白内障がひどくなり、眼の手術を余儀なくされてしまいました。なんとか、全日本リレーには出られるように、大会の1カ月前までに右眼を手術し、左眼の手術は大会が終わってからという段取りにしました。不気味なサングラスとヘアバンド姿で走ったのは、眼を保護するためです。今は片眼だけサイボーグで左右の視力がバラバラのがちゃ眼状態で



して、斜面で枝につかまったつもりで空振りしたり、足元の障害物を越えたつもりで踏んでみたりと、けっこう楽しいオリエンテーリングでした。

来年は若い選手たちに負けず、年寄りクラスでも上位を争うようなレースをしたいですね。

<MV 鹿野勘次選手のコメント>

### MVで大ロス、来年以降は点とりに

3,7km ということで、安心して走り、気のゆるみを誘発。道走りでのオーバー（2回、1と6ctr）によるロスが計12分、競技にならない3走で、チームに大きな損失・迷惑をかけた。富士での全日本ミドルでのロスも12分（1回、7ctr）だったが、いずれも同じ道走りに関係している。2レースとも30分が理想タイムなので、ミス率がとんでもなく高い。地図を見ない道走りが猛反省という2大会だった。

MVは強いチームが多いので、総合点を獲得できない。来年以降には、XVでのチームづくりに心がけられたらありがたい。岐阜県のチーム数は、人数的に限られるので効率の良いチーム編成をめざしたい。

その点、今回の岐阜県チームには過去にない成果がみられ、今後がおおいに楽しみとなり、期待できる大会であった。



応援、ご支援ありがとうございました。

来年は、全クラスにエントリーできるよう頑張りたいです。